

## 今日の成長を次の目標に生かす

2月14日、「6年生を送る会」を開催しました。

「6年生の良い思い出になるようにありがとうの気持ちを全力で届けよう」の目標のもと、どの学年も当日の出し物はもちろん、それまでの準備や練習、贈り物など全て心のこもったものばかりでした。6年生も心を一つにしてすてきな合唱「正解」をお返しとしてプレゼントしてくれました。6年生だけでなく全校のみなさんの良い思い出となりました。



さて、みなさんは「MOTTAINAI」という言葉を知っていますか？よく見ると「もったいない」という日本語です。今、この言葉は、世界共通の言葉になっています。この「もったいない」を世界の言葉にしたのが、ケニア出身のワンガリ・マータイさんです。マータイさんはケニアをはじめとするアフリカ大陸では、あまり意識されてこなかった「環境を守る」ことや、「みんなのことはみんなで決める民主主義の考え方」を広めたことから、ノーベル平和賞を受賞しました。日本を訪れたマータイさんは「もったいない」に出逢い、この言葉を環境を守る言葉にしようと世界に呼びかけました。マータイさんは「『もったいない』には、かけがえのない地球資源に対する尊敬の念が込められている」と感銘を受けています。

### 私たちの日常生活の中で「もったいない」こと

#### ○給食の残菜

時々、校長先生に食缶が空になりましたと伝えてくれるクラスがあります。しかし、なかなか全クラスが毎日というわけにはいきません。給食から出るゴミは1年間で平均4万トン、子ども一人あたりにすると、17キログラムもの残菜が出るというデータがあります

#### ○消しゴム

細かくちぎられた消しゴムや持ち主がわからない消しゴムを見ることがあります。大切にされてないのでしょうか。消しゴムはそのほとんどが石油からできています。でも、石油は日本ではほとんどとれないので99.7%が外国から買っています。石油も限りがあるので使い続けると、無くなってしまいます。

#### ○時間

「時は金なり」ということわざがあります。時間もお金と同じように大切にしなければいけないという意味です。いつまでも無計画にだらだらと過ごしては、時間の無駄遣いではないですか。過ぎた時間は二度と戻ってきません。

3学期もあっという間に終わりに近づいています。3学期は充実期で「自分の成長に気づき、次の学校や学年への目標を持つ」を意識してきました。もう、自分の成長を見つけていますか。今の学年も残りわずかですが、まだまだ、成長できます。

今日の成長を明日に生かした、次の日につなげます。残りの時間を大切にどんなことをして過ごすのか考えていきましょう。